

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 6 部門第 2 区分
 【発行日】 平成 19 年 2 月 8 日 (2007.2.8)

【公開番号】 特開 2004-212984(P2004-212984A)
 【公開日】 平成 16 年 7 月 29 日 (2004.7.29)
 【年通号数】 公開・登録公報 2004-029
 【出願番号】 特願 2003-421714(P2003-421714)
 【国際特許分類】

G 0 9 G **3/36** **(2006.01)**
G 0 1 R **31/00** **(2006.01)**
G 0 2 F **1/13** **(2006.01)**
G 0 2 F **1/133** **(2006.01)**
G 0 9 F **9/00** **(2006.01)**
G 0 9 G **3/20** **(2006.01)**
H 0 5 B **33/12** **(2006.01)**
H 0 1 L **51/50** **(2006.01)**
H 0 5 B **33/14** **(2006.01)**

【F I】

G 0 9 G 3/36
 G 0 1 R 31/00
 G 0 2 F 1/13 1 0 1
 G 0 2 F 1/133 5 4 5
 G 0 9 F 9/00 3 5 2
 G 0 9 G 3/20 6 2 1 M
 G 0 9 G 3/20 6 2 3 R
 G 0 9 G 3/20 6 7 0 Q
 G 0 9 G 3/20 6 8 0 G
 H 0 5 B 33/12 Z
 H 0 5 B 33/14 A
 H 0 5 B 33/14 Z

【手続補正書】

【提出日】 平成 18 年 12 月 20 日 (2006.12.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 発明の名称

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【発明の名称】 回路、表示装置、検査方法、表示装置の検査方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一の 2 入力 N A N D 回路の入力部の一方と、他の 2 入力 N A N D 回路の出力部と、が接続されることにより直列接続された複数の 2 入力 N A N D 回路を有し、
前記複数の 2 入力 N A N D 回路の入力部の他方には、複数の配線が接続されており、

前記複数の配線はラッチ回路に接続されていることを特徴とする回路。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記直列接続された前記複数の 2 入力 N A N D 回路の先頭の入力部は、電源と接続されていることを特徴とする回路。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 において、

前記直列接続された前記複数の 2 入力 N A N D 回路の後尾の出力部は、検査端子と接続されていることを特徴とする回路。

【請求項 4】

一の 2 入力 N A N D 回路の入力部の一方と、他の 2 入力 N A N D 回路の出力部と、が接続されることにより直列接続された複数の 2 入力 N A N D 回路を有し、

前記複数の 2 入力 N A N D 回路の入力部の他方には、複数の配線が接続されており、

前記複数の配線は複数の画素と接続されており、

前記複数の配線はラッチ回路に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 5】

請求項 4 において、

前記直列接続された前記複数の 2 入力 N A N D 回路の先頭の入力部は、電源と接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 6】

請求項 4 または請求項 5 において、

前記直列接続された前記複数の 2 入力 N A N D 回路の後尾の出力部は、検査端子と接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 7】

請求項 4 乃至請求項 6 のいずれか一項において、

前記複数の配線は、データ信号線であることを特徴とする表示装置。

【請求項 8】

請求項 7 において、

前記データ信号線は、ドライバ回路によって制御されることを特徴とする表示装置。

【請求項 9】

一の 2 入力 N A N D 回路の入力部の一方と、他の 2 入力 N A N D 回路の出力部と、が接続されることにより直列接続された複数の 2 入力 N A N D 回路を有し、

前記複数の 2 入力 N A N D 回路の入力部の他方には、複数の配線が接続されている回路における前記複数の配線の検査方法であって、

前記直列接続された前記複数の 2 入力 N A N D 回路の先頭の入力部に電圧を印加し、

前記複数の配線に対して検査パルスを入力し、

前記検査パルスの波形と、前記直列接続された前記複数の 2 入力 N A N D 回路の後尾の出力部から得られる出力の波形と、を比較することを特徴とする検査方法。

【請求項 10】

請求項 9 において、

前記検査パルスは、前記複数の配線の全ての初期状態を H i g h 信号とし、順次 L o w 信号に切り替えることを特徴とする検査方法。

【請求項 11】

一の 2 入力 N A N D 回路の入力部の一方と、他の 2 入力 N A N D 回路の出力部と、が接続されることにより直列接続された複数の 2 入力 N A N D 回路を有し、

前記複数の 2 入力 N A N D 回路の入力部の他方には、複数の配線が接続されており、

前記複数の配線は複数の画素と接続されている表示装置の検査方法であって、

前記直列接続された前記複数の 2 入力 N A N D 回路の先頭の入力部に電圧を印加し、

前記複数の配線に対して検査パルスを入力し、

前記検査パルスの波形と、前記直列接続された前記複数の 2 入力 N A N D 回路の後尾の

出力部から得られる出力の波形と、を比較することを特徴とする表示装置の検査方法。

【請求項 1 2】

請求項 1 1 において、

前記検査パルスは、前記複数の配線の全ての初期状態を H i g h 信号とし、順次 L o w 信号に切り替えることを特徴とする表示装置の検査方法。

【請求項 1 3】

請求項 1 1 または請求項 1 2 において、

前記複数の配線はデータ信号線であり、

前記検査パルスは、映像信号の入力に従い、前記データ信号線に出力されるパルスであることを特徴とする表示装置の検査方法。